



やっぱり浦和が一番 川村 準

市議会議員
(無所属)

2022年
師走号

カンパは郵便振替口座:00170-9-386914 名義:やっぱり浦和が一番
連絡先〒336-0017 南区南浦和1-27-11-107
電話番号090-1404-2151 ✉:junkawamuraawa@yahoo.co.jp



水道「民営化」で料金が大幅値上げか

大阪市や宮城県の事例に断固反対

世界的に失敗に終わった水道事業の「民営化」。日本では、大阪市や宮城県で導入の動きがあります。さいたま市でも、今後の政治状況によっては、水道「民営化」が導入される可能性が高くなっています。しかし、私の認識は「水は基本的な人権であり、水道「民営化」には断固として反対です。

2002年、国連社会権規約委員会は「水は基本的な人権である」と宣言しました。

しかし、2018年、水道法の改正が自民・公明・日本維新の会などの賛成で成立しました。この改正で、水道事業の「民営化」が可能となりました。



これまで行政が責任をもって市民へ届けていた水道事業を、民間へ委ねることが可能になったという事です。

そして、今年4月、宮城県が水道の「民営化」を実行しました。また、大阪市では昨年、松井一郎

給食費の引き上げを阻止

無償化と有機化で日本一へ

厚生労働省が発表した2021年の国民生活基礎調査によれば、生活が苦しいと感じている世帯は全体で53%、子育て世帯は59%でした。

そして、2022年に入りロシアのウクライナ侵攻や円安の影響もあり、食材を含めた物価が上がっており、一般家庭の状況は悪化しています。

市長が水道「民営化」実行のため、事業者を募集しました。

そもそも、水道「民営化」は1990年代に、多くの国々で導入されたものの失敗に終わりました。例えば、フランスでは水道料金が174%も上がった結果、再び公営化されています。

私は、2018年に「さいたま

私は6月6日、本会議で質問しました。

川村 準 給食費の無償化をすべきだと思っが、無償化が今すぐ無理でも、家計のひっ迫を考えると、物価上昇分の食材費は、給食費の値上げでなく公費で補填すべきだ。

その後、教育委員会は食材確保

市は水道の民営化を行わないでください」という請願の紹介議員になりました。その後、さいたま市では水道「民営化」の動きが無くなりました。

しかし、来年4月にはさいたま市議会議員選挙が行なわれます。この選挙で、水道「民営化」推進派が大幅に拡大する可能性も高く、今後、さいたま市で水道「民営化」が実行される可能性があります。けれども、水道「民営化」が市民の生活を悪化させるのは、世界の事例をみても明らかです。私は、今後も水道「民営化」を阻止するために頑張ります。

有機食材の導入とともに、給食費の負担を家計に与えないことで、文教都市・浦和を日本一にすべきです。

子どもの健康は給食から



川村準は、市長から支給される政務活動費(年間408万円)を受け取らずに活動しています。

ドクターカーが3台に増強も

使用は平日朝昼限定の役所対応

ドクターカーをご存知でしょうか。救急車と似ていますが、その違いは医師や看護師を事故現場まで乗せることで、いち早い医療処置が行えることです。

ドクターカーはこれまで市内には、新都心の赤十字病院と大宮区の自治医大病院の2カ所にありました。それが、今年6月から緑区の市立病院にも配備されるようになりしました。

ドクターカーを多く配備することは、救急業務の充実という観点から望ましいことです。

一方、このドクターカーの稼働時間には大きな問題があります。具体的には、平日の朝8時30分から夕方17時15分なのです。

当たり前ですが、救急業務が必要なのは、平日の日中だけではありません。



ドクターカー

川村準のプロフィール

- 1987（昭和62）年生まれの35歳。
- 19歳まで浦和で育ち、米国オクラホマのノースイースタン州立大学で歴史を専攻。
- 業界紙で記者をした後、2015年の市議選で初当選。現在、2期目。
- 好きな人物は戦後日本を築いた池田勇人総理。

《13の重点政策》

- ◎ 文教都市「浦和」の更なる発展
- ◎ 学校給食の有機化と無償化
- ◎ 遺伝子操作（遺伝子組み換え・ゲノム編集）食品の表示を明記
- ◎ 浦和の市役所を移転に断固反対
- ◎ 自動車「浦和ナンバー」の実現
- ◎ 浦和レッズはじめ、サッカー振興
- ◎ 増税よりも経済成長
- ◎ 年間408万円の政務活動費を廃止
- ◎ 議員年金の復活阻止
- ◎ 高額な市職員給与の適正化
- ◎ 政治とカルトの不適正な関係の是正
- ◎ 水道民営化に断固反対
- ◎ 箱物行政からの脱却

区ごとの議員一人当たりの人口数			
	議員定数	20年国勢調査確定値	議員一人当たり人口
西区	4	93499人	23,375
北区	7	149242人	21,320
大宮区	5	117784人	23,557
見沼区	8	165049人	20,631
中央区	5	103269人	20,654
桜区	5	98661人	19,732
浦和区	7	164822人	23,546
南区	9	191563人	21,285
緑区	5	128321人	25,664
岩槻区	5	111815人	22,363
合計	60	1324025人	22,067

さいたま市議会では、議員一人当たりの人口数が約1.5万人程度で、体、何なのでしょうか。

さいたま市議会では、議員一人当たりの人口数が約1.5万人程度で、体、何なのでしょうか。これは、議員一人当たりの人口数が約1.5万人程度で、体、何なのでしょうか。

川村準 休日夜間も運用すべきだ。認識を伺う。

そこで、6月13日の保健福祉委員会で要求しました。

事実、市立病院の救命救急センター所長は、ドクターカーの要請が夜間休日にも多いことを認めています。

市立病院・病院経営部長 今後は拡大に向け、検討する。

私は、今後も救急体制の充実したさいたま市を実現するため、頑張ります。

さいたま市で「一票の格差」が存在

来年春の選挙までに是正を

11月18日、国会で衆議院の「一票の格差」の是正が図られました。

さて、さいたま市議会では6月に「市議会議員定数に関する調査会」に調査を依頼し、9月に報告

書が出ました。

その報告書には、現状の総定数の維持と同時に「一票の格差」の是正に關しての取組を実施すべき、といった趣旨の記載があります。こちらの「一票の格差」とは一

2万2千人となっています。しかし、現在の区ごとの議員定数は、桜区と緑区では6千人近い差があります。これを是正するために桜区の定数を5から4へ減らし、緑区の定数を5から6に増やす「1増1減」をして「一票の格差」の是正が必要ということです。ところが、さいたま市議会では、来年4月に選挙が迫るものの、依然として「1増1減」に対する改正の動きが他党派からはありません。

そこで私は「来年4月の市議選までに1増1減を行なうことを求める請願」を提出しました。「一票の格差」を是正したうえで、来年の市議選が行われるよう、私は全力で市議会に訴えていきます。